

新型コロナウイルス関連 公開情報取りまとめ  
～2020年4月23日(木) 18時現在～

在サンパウロ日本国総領事館

1 サンパウロ州

4月22日(水)～23日(木)

- 23日(木) 16時現在, 州内の感染者数は前日比826人増の1万6740人で, うちサンパウロ市が1万1225人, オザスコ市が373人, サン・ベルナルド・ド・カンポ市が358人と続く。死者数は同211人増の1345人と, 一日あたりでは4月14日(火)に過去最多を記録していた87人を大幅に上回った。感染が確認されたのは州内256市, 死者は114市, 入院感染患者数も約7千人と増加。感染患者向けの集中治療室の占有率は55.3%, サンパウロ大都市圏内では同74%。
- 23日(木), サンパウロ州政府は外出時のマスク着用を推奨する政令を24日(金)付官報に告示すると発表。既にマスク着用の条例が出ているサンパウロ市以外の644市でも着用が推奨される。
- 23日(木), サンパウロ州政府は過去30日間での5回にわたる会合を通じ, 企業家グループ(計118社)より計5億レアルの寄付を受け取ったと発表。うち66%は州の公衆安全及び衛生分野に, 34%は同州政府及び各市が取り組む社会的な保護活動に活用予定。
- 23日(木), サンパウロ州政府は22日(水)のサンパウロ大都市圏の社会的隔離実施率を48%と発表。同緩和の検討にあたり, 50%以下は「黄信号」で最低50%以上を保つ必要がある。なお, 同日州内で実施率がトップだったのはウバトゥーバ市, クルゼイロ市, ベベドゥロ市及びロレーナ市の67%。
- 23日(木), サンパウロ州政府は5月11日(月)以降の社会的隔離の緩和(経済活動の再開)に関する詳細を5月8日(金)の記者会見で発表すると説明。
- 23日(木), コーバス・サンパウロ市長は[外出自粛措置の重要性を訴える新たな動画](#)を作成し, 同日からキャンペーンを開始したと発表。この動画は, エクアドルの港湾都市グアヤキルで社会的距離の確保を守らなかった結果, 深刻な医療崩壊等が起きているとの惨状を60秒間で紹介したものの。同市長は併せて, 市内の医療従事者数は現在7万人, アニエンビー国際展示場とパカエンブー競技場に設置した仮設病院を通じて新たに2千床を確保しており, パレリエイロス地区やベラ・ビスタ地区の市立病院に加え, 他の病院も新型コロナウイルス感染患者の指定病院としたり, 既存の病院の病床を拡張したりする方向で対応を進めているものの, 市内病院の集中治療室の占有率は既に70%に達していると説明。同市はまた, 葬儀に関するサービスを強化するため, 必要な物資や人材等を集めていると発表。
- 23日(木), サンパウロ市は3月23日(月)に始めたキャンペーンを通じ, 22日(火)までにインフルエンザワクチンを約215万人に投与したと発表。第3フェーズとして, 5月9日(木)～22日(木)に教員を対象に同ワクチンを投与する。
- 22日(水), サンパウロ市は外出自粛措置期間中, 各種窓口対応を休止しているものの, ダイヤル156番や[市の専用サイト](#)を通じて400以上の行政サービスにアクセスできると発表。

2 マット・グロッソ州

4月23日(木)

- 23日(木) 18時現在, 州内の感染者数は前日比16人増の221人, うち州都クイアバ市が108人。入院患者数は16人。死者は22日(水)に7人目(68歳男性, ロンドノーポリス市), 23日(木)に8人目(女性, ミラソール・ドエステ市(但し, 亡くなったのはカセレス市内の病院))が確認された。

3 マット・グロッソ・ド・スル州

4月23日(木)

- 22日(水) 午前11時現在, 州内の感染者数は前日比11人増の186人, うち州都カンポ・グランデ市が96人。死者は23日(水)に7人目(76歳女性, トレス・ラゴアス市)が確認された。 (了)